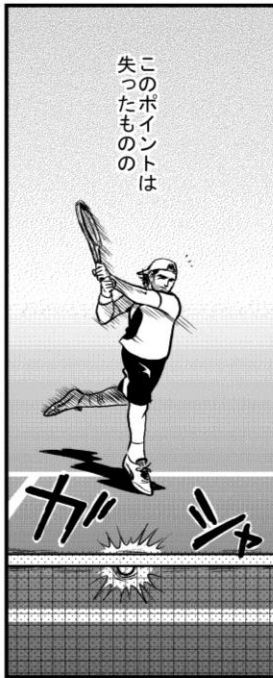


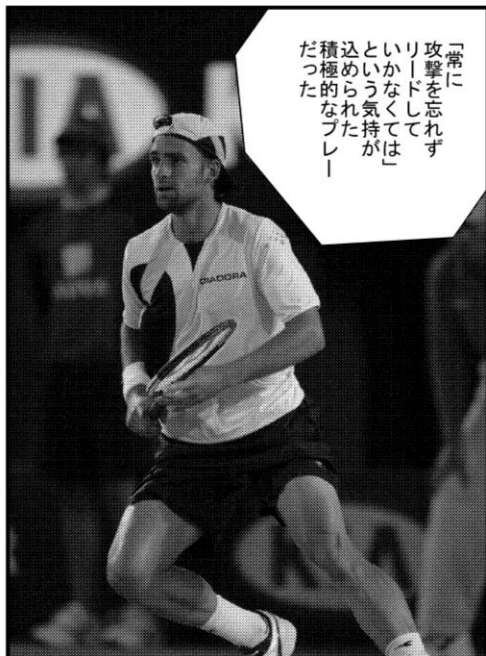
このゲームだけでは  
キーファームは  
実に3回も  
ネットに  
行っている  
のである



このポイント  
は失ったもの



普通  
ハードコートで  
フェデラーを  
相手に  
5セットマッチを  
戦う場合  
1ゲームに  
3度もリターン  
ダッシュする  
選手は見た  
ことがない  
ですね



「常に  
攻撃を忘れず  
リードしては  
いかなくて  
という気持  
だめられた  
積極的なプレ  
ー

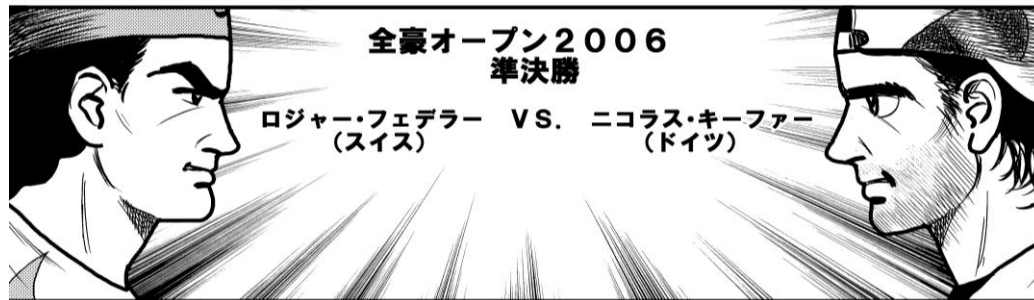


「王者との戦いは  
先んじて挽回する  
という展開では  
勝てない

# ミニブルーク

【VOL.57】

監修協力●丸山 薫 漫画●石川正順



全豪オープン2006

準決勝

ロジャー・フェデラー VS. ニコラス・キーファーム  
(スイス) (ドイツ)



第1セット  
最初の  
ポイントで  
キーファームは  
いきなり  
リターンダッシュ  
を試みる



キーファームは  
これまで  
グロリアヤンや  
強敵と苦戦して  
勝ち抜いた  
準決勝初戦  
その意気込みは  
並ぬみだりに  
ものなあらた



キーファアは  
自分のサーブ  
ゲームでも  
サーブ&ボレー  
仕掛けるなど

どんどん  
フェデラーに  
かけつけて  
いくのだが…



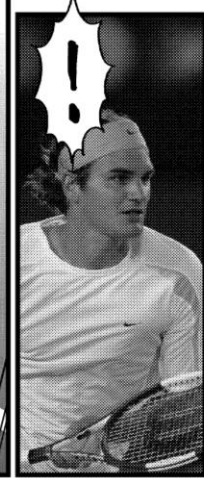
第4ゲーム  
15分30秒で…



ネットに当たり  
コートサイドに  
跳ねたボールを  
フェデラーが  
バックハンドで  
ボール回し

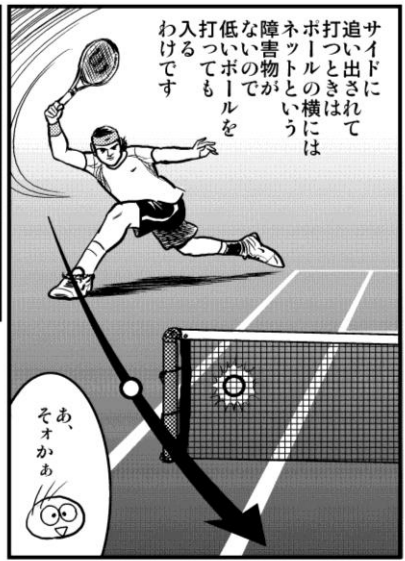


ロッドレーが  
アリーナを埋め尽くす  
観客は大喜び…



でもね  
ボール回し  
というの

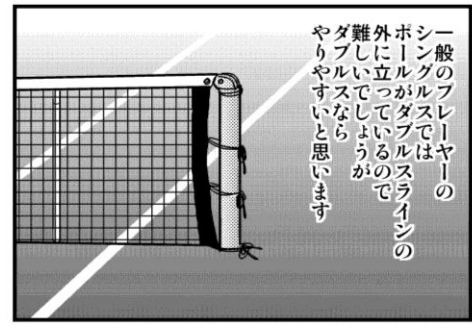
そんなに  
難しく  
ないよ



サイドに  
追いつかれて  
打つときは  
ボールの横には  
ネットという  
障害物が  
ないの  
低いボールを  
打つても  
入る  
わけです



あああ  
そおああ



一般のプレーヤーの  
シングルスでは  
ボールがダブルスライシ  
の外に立っているの  
で難しい  
ダブルスなら  
やりやすいと思  
います



それに  
とつさに  
プレーが  
できる  
ようなら  
心にゆとり  
がある  
証拠  
でしょうね



そう言え  
ばバカは  
2005年  
の全豪  
でも  
フェデ  
ラーの  
ボール  
回しを  
見て  
ます  
(鈴木貴男戦)



スケー



試合後の記者会見  
でタカオ君が

ああい  
遊びの  
心があ  
るの  
が  
すこ  
い  
彼  
の  
とこ  
ろ  
で  
す  
ね

と言  
って  
た  
っ  
け



確かに  
キーファ  
アの  
先制  
攻撃  
にも  
フェ  
デラ  
ーは  
慌て  
ること  
なく  
6-3  
で  
第1  
セッ  
トを  
取る…



だが  
フェ  
デラ  
ー  
戦  
の前  
に  
グ  
ラ  
ン  
ド  
ス  
ラ  
ム  
に  
キ  
ル  
セ  
ッ  
ト  
の  
底  
力  
は  
第  
2  
セ  
ッ  
ト  
で  
爆  
発  
し  
た



WBCCの  
Xキジコ  
チーム  
みたい



それでも  
集中を切らさず  
長いデュエスの末に  
サーブミス



61とかなり  
セットポイントでは  
フェデラーのミスを  
誘って見事に  
ブレイク!  
第2セット7-5  
キーファア



技術面でも  
また精神面に  
キーファアの

最高の  
パフォーマンス  
が発揮された  
第2セットで



フェデラー  
最初のポイントで  
いきなりリターン

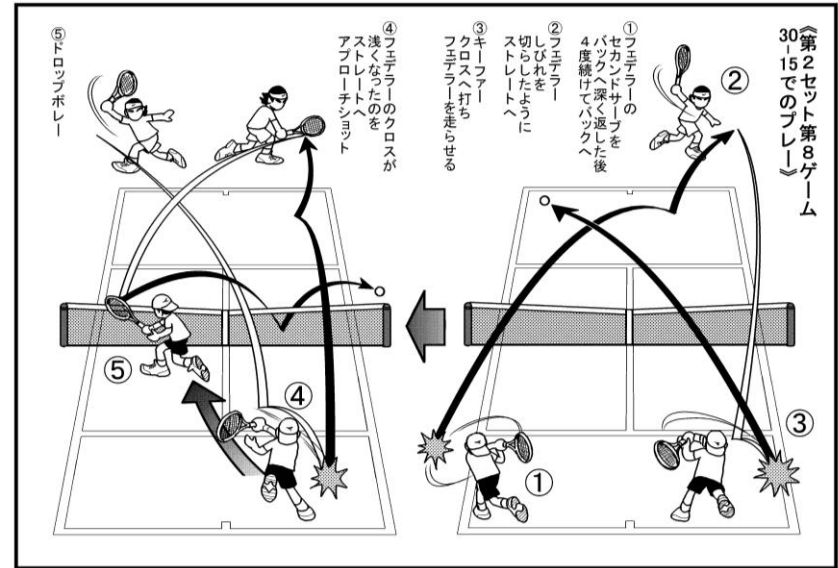


しかし  
第3セット



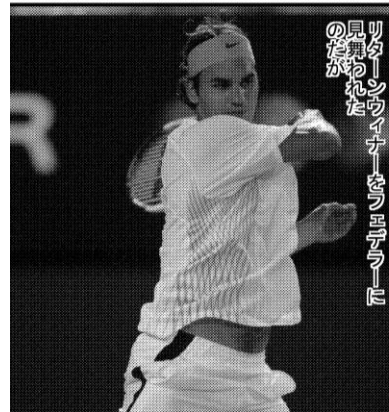
アドコートからの  
ワイドのサーブミス  
エースが多く  
またストロークは  
フェデラーのバックを  
深く突き

ストロークに  
切り返して  
チャンスを作り  
ネットプレーにつなげる  
などの  
キーファアらしい  
オールラウンドな攻撃が  
随所に見られる

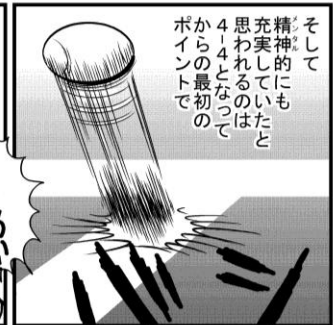


《第2セット第8ゲーム  
30-15でのプレー》

- ① フェデラーのセカンドサーブをバックへ深く返した後4度続けてバックへ
- ② フェデラーしびれを切らしたようにストロークへ
- ③ キーファアクロスへ打ちフェデラーを走らせる
- ④ フェデラーのクロスが浅くなったのをアプローチャイット
- ⑤ ドロップボレー

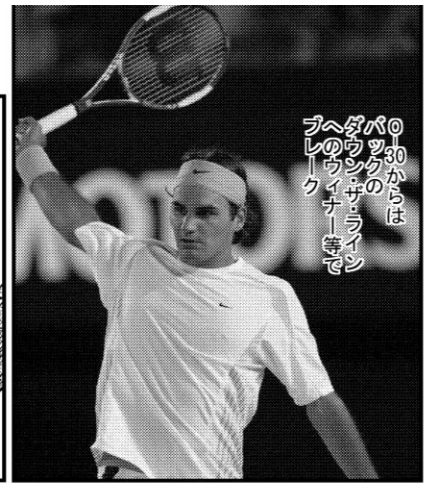


明らかに  
エースと  
思われた  
センターへの  
サーブミス  
ルールされた  
直後:



そして  
精神的にも  
充実している  
と思われるのは  
4-4となつて  
からの最初の  
ポイントで





③30からはバックのダウンザラインへのウイナー等でブレーク

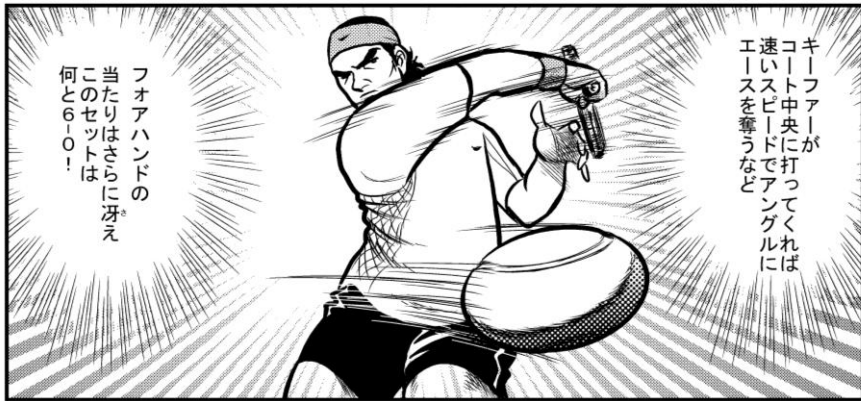


キーファアとして第2セットを取ったことで「よし行けるぞ」と思ったその出はなをくじかれたのである



出るクイは踏みツプす

チカウドイイカニド



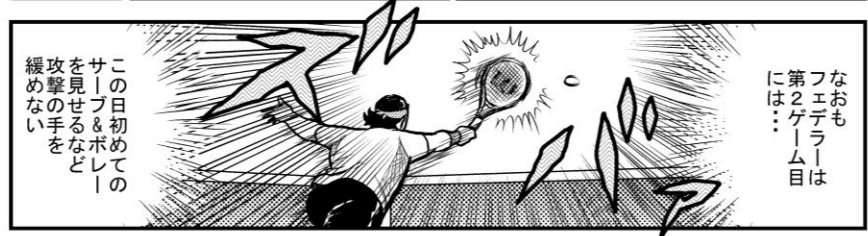
キーファアがコート中央に打ってくれば速いスピードでアングルにエースを奪うなど

フォアハンドの当たりはさらに牙えこのセットは何と6-0!



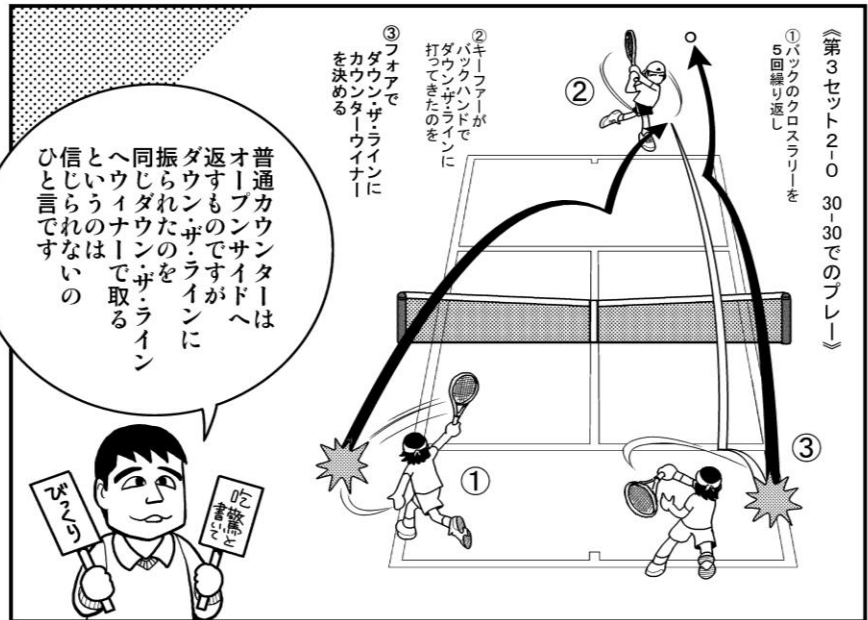
第3セット終了後キーファアはトイレットブレークをとるが...

それでもフェデラーの勢いを止めるのなからなかつたのである...



なおもフェデラーは第2ゲーム目には...

この日初めてのサーブ&ボレー攻撃の手を緩めない



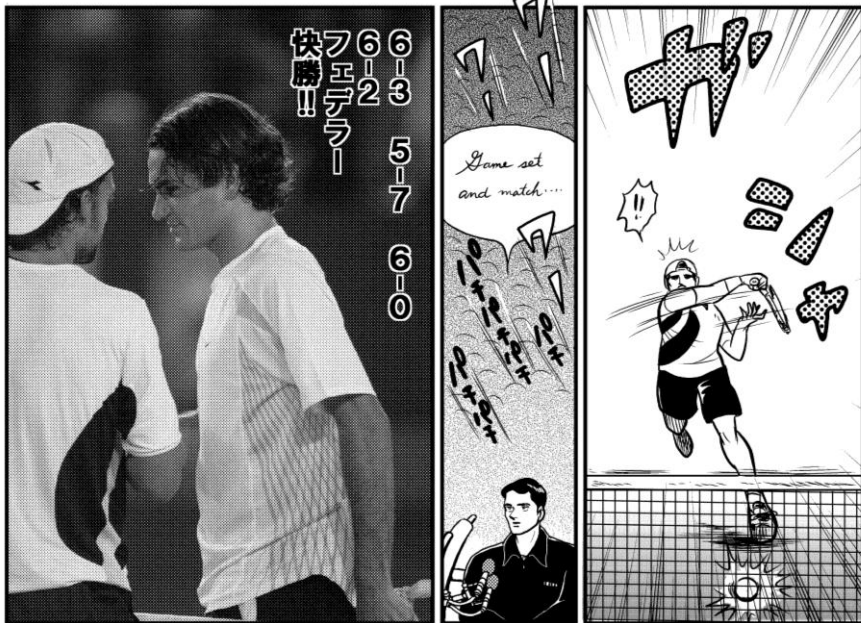
《第3セット2-0 30-30でのプレー》

①バックのクロスラリーを5回繰り返し

②キーファアがバックハンドでダウンザラインに打ってきたのを

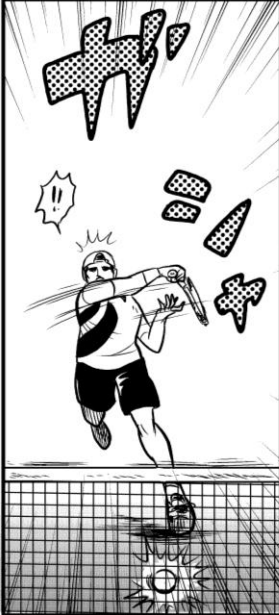
③フォアでダウンザラインに決める

普通のカウンターはオープンサイドへ返すものですが、ダウンザラインに振られたのを同じダウンザラインへウイナーで取るというの信じられないです



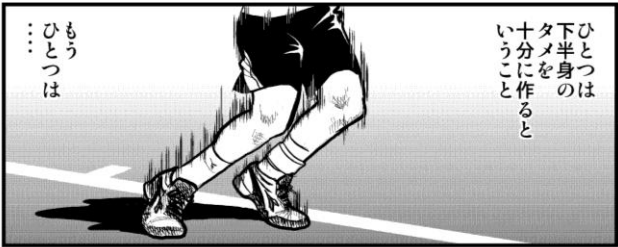
6-1 3 5-7 6-0  
6-2  
フェデラー  
快勝!!

Game set and match...

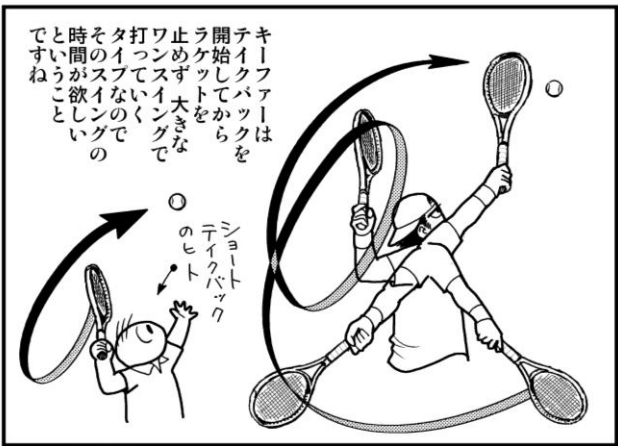


あまのこ だんご

# ズバツと解決こおなあ



ひとつは  
下半身の  
タメを  
十分に作る  
というこ  
と



キーファアは  
テイクバックを  
開始してから  
ラケットを  
止めず大きな  
ワンスイングで  
打っていくので  
そのスイングの  
時間が欲しい  
というこ  
と

ショート  
テイクバック  
のヒット



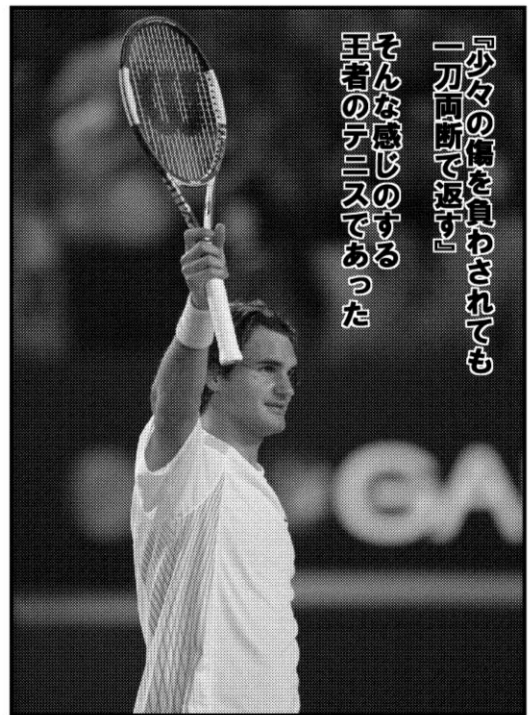
キーファアのサービスは  
トスが妙に高いですが  
どんなメリツトが  
あるのでせう？

相手には  
とつては  
あそこまで  
トスが  
高いと  
とりづら  
いメリ  
ツトも  
あるの  
です



キーファアは  
トレーニングの  
成果やメンタル面  
の成長が見られ

果敢な  
チャレンジ精神で  
第2セットのように  
一時はフェデラーを  
かなりのところ  
まで追い込んだが



『少女の痛を身やまされてせ  
一刀両断で返す』  
そんな感じのする  
王者のテニスであった



やはり  
フェデラーが  
総合的に勝り：  
特に第2セットを  
奪われた後は  
逆にフェデラーが  
挑戦者と思えるほどの  
全力プレーで  
キーファアの勢いを  
止めたのである

